国会事項

衆議院

常任委員長辞任

九月四日議長において、次の常任委員長の辞任を許可した。

総務委員長　高木　陽介

訂正

六月十三日付国会事項欄衆議院の部、議案提出の項十二行及び十三行中「松野博一外七名」を「松野博一外五名」に、六月十八日付同欄同部、同項三行中「橋本岳外六名」を「保岡興治外五名」に、六月二十日付同欄同部、同項四行中「棚橋泰文外十名」を「棚橋泰文外七名」に、九月五日付同欄同部、訂正の項三行中「衛藤征士郎外二名」を「衛藤征士郎外三名」に、五行中「原田義昭外二名」を「原田義昭外三名」に、それぞれ九月四日訂正する。

参議院

常任委員長辞任

九月四日議長において、次の常任委員長の辞任を許可した。

総務委員長　山本　香苗

人事異動

財務省

（大臣官房審議官）財務事務官　可部　哲生

国際局長浅川雅嗣外国出張不在中同局長事務代理を命ずる（九月三日）

最高裁判所

東京地方裁判所判事補・東京簡易裁判所判事　高石　直樹

水戸家庭裁判所判事補に補する

水戸家庭裁判所土浦支部勤務を命ずる

兼ねて水戸地方裁判所判事補に補する

水戸地方裁判所土浦支部勤務を命ずる

土浦簡易裁判所判事に補する（九月一日）

○定年退官

簡易裁判所判事纐纈成和は八月三十日限り定年退官

判事難波孝一は八月三十一日限り定年退官

叙位・叙勲

○叙位

正四位に叙する　佐々木孝司

従四位に叙する（各通）　大北　義信

正五位に叙する（各通）　大野内徹男　荒瀬　範己　小林　迪郎　宰相　裕美　中村　實　平野透太郎

正六位に叙する（各通）　新井　茂男　石川　宏　金子　本　金子　正寛

正八位　清水　靜　清水　康男　福澄　照夫　三村　一

従六位に叙する（各通）　青木　則男　青木　秀典　佐藤熊次郎　塩原　富男　安田　和男

正七位に叙する（各通）　白田辰五郎　古畑　敏一

従七位に叙する（各通）（以上七月三十一日）（富山工業高等専門学校名誉教授）　石川　克　山崎　哲夫

従四位に叙する（各通）　伊藤　榮　小川　潤

従五位に叙する（各通）　稲田　稔　菊川　龍夫

正六位に叙する（各通）　井手　利光　悴田　尚　櫻庭　康光　鈴木子之吉　飛　信一　山内　末良

従六位に叙する（各通）　神山　長藏　小菅　利夫　開　喜義　星　留次

正七位に叙する（各通）　榎原　昭雄　金濱吉右衛門　箕浦　増男　吉松賢一郎

従七位に叙する（各通）（以上八月一日）　正五位　島津　久厚　三村　健治

正四位に叙する（各通）　枝川　孝　西井　栄作　越川　兼治　平野　虔一　石黒正次郎　木津　勇　紙塚　啓　田高　省一　松村　誠　唐澤　勝夫　奥秋　仁　河野　泰治　西田　万美　林　輝男　前田　寛　佐藤　清　森田　高正　猪瀬　彰三　城間　理夫　高木　千丈　松尾　典昭　小谷　勇生　東原　千信　八木　忠雄　山本　達夫　桑原　敬二　杉山　清　前川　孝　橋本　俊隆　堀切　光孝　安部　忠至　五月女惠司　保田　忠　吉岡　精一　三谷　善朗　小川　芳司　三原　啓克　日下　善吾　西村　弘　友定　彰　齋藤　謙一　永野　光一　山田　健二　渡邉　三郎　角田　文助　五十嵐俊之　藤本　建一　越川　榮　橋本　耕一　及川　新　岡本　健　櫻井　利夫　林　義彦　萩原　勝三　唐澤　徳男　水野　重男　小田切英彦　木村　繁　松本　照明　（准海尉）　足高　克巳　川島　晶　本清　一雄　山崎　徹　昌子　明　古幡　健　宮田　嘉之　吉田　守　石崎　誠　小津　怜　野田與三郎　藤崎　孝男　池本仁之助　西村　弘　三谷　善朗　（琉球大学名誉教授）　葛田　直史　藤原　安男　治井　福繁　江守　幹男　前田　喜藏　佐藤　長　野村　民尾　横山　儀男　栗田　爲次　吉川　昭　武曽　保　岡本昭一郎　黒田貞太郎　下谷　喜作　高比良知正　長尾　滿　末川　則夫　石堂　徹　津曲　貞志　林　輝男　村山憲太郎

正七位に叙する（各通）

従七位に叙する（以上八月四日）

正五位に叙する

従五位に叙する

正六位に叙する

従六位に叙する（各通）

正七位に叙する（以上八月五日）

正六位に叙する　川井　孝治　八田　邦介

従六位に叙する（各通）

従七位に叙する（以上八月六日）　印田　隆

従五位に叙する（各通）

従六位に叙する（以上八月七日）

従五位に叙する

正六位に叙する

正七位に叙する（以上八月八日）

正七位に叙する（八月九日）

従七位に叙する（八月十日）

正七位に叙する（八月十二日）

○叙勲

小島　貞義　寺地　世界　萩原　利雄

旭日単光章を授ける（各通）（七月三十一日）　志田　肇　鈴木　卓夫　竹中　彪　藤平　侑一

旭日単光章を授ける（各通）（八月一日）　本清　一雄

旭日小綬章を授ける　林　輝男

旭日双光章を授ける　春日　巖　中川　芳三

旭日単光章を授ける（各通）（以上八月二日）